

第1期北斗市まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価

資料 1

数値目標及び重要業績評価指標(KPI)の達成状況(基本目標1)

基本目標1	数値目標	算定方法	計画策定時	指標値	実績値				達成率・状況	
					H27	H28	H29	H30		R元 達成状況
北海道新幹線を活かした産業の振興と雇用の場をつくる	新規雇用数	①		R元:400人	72	230	234	234	R元:234人	59%

主な施策	KPI	算定方法	計画策定時	指標値	実績値				達成率・状況	
					H27	H28	H29	H30		R元 達成状況
(1)新函館北斗駅及び周辺における雇用の創出	企業立地数(物販店舗等を含む)	①		R元:50社	11	28	31	31	R元:31社	62%
	雇用増加数	①		R元:300名	72	216	223	223	R元:223名	74%
(2)北海道新幹線の拠点機能を活かした観光振興	観光入込客数	②	H26:971,019人	R元:1,500,000人	1,058,800	1,237,700	997,100	758,100	R元:741,400人	△43%
(3)特産品開発と6次産業化の推進	新規開発特産品数(販売額)	①		R元:50品 (年間10品)	10	14	22	31	R元:31品	62%
	一次産品直販施設販売額	②	H26:137,250千円	R元:250,000千円	167,986	209,033	152,820	137,812	R元:119,534千円	△16%
(4)お客さまをお迎える	市内宿泊者数	②	H26:28,418人	R元:90,000人	24,561	28,400	88,400	90,600	R元:85,100人	92%
(5)二次交通の充実による交流人口の拡大	市内運行の路線バス乗車密度		H26:6.3人	R元:6.3人	6.0	6.6	7.4	6.4	R元:6.7人	+0.4人
(6)企業立地による雇用の創出と経済の活性化	駅周辺以外の企業立地数	①		R元:10件	0	0	2	2	R元:2件	20%
	駅周辺以外の雇用増加数	①		R元:100人	0	0	11	11	R元:11人	11%
(7)まちをもっと元気にする産業振興	新規就農者	①		R元:10人(年2人)	1	2	3	4	R元:5人	50%
	新規就業者(漁業者)	①		R元:5人(年1人)	1	1	3	3	R元:3人	60%
	新規企業・創業者	①		R元:25人(年5人)	4	4	8	11	R元:12人	48%

【基本目標1の評価】

- ・企業立地数及び雇用増加数は、北海道新幹線の開業前後は一定の増加が見られたが、その後は成果が見られず、最終的には指標値を大きく下回っており、さらに強力な事業展開が必要。
- ・観光入込客数は、北海道新幹線が開業した平成28年度をピークに減少しているが、市内宿泊者数は新たなホテルのオープンで大きな伸びが見られ、ほぼ目標を達成している状況。
- ・産業振興については、新たな事業者の進出は見られるが、指標値の半数程度にとどまっており、十分な施策の成果は表れていない。

※計画策定時は、平成27年12月に数値目標又はKPIの基準とした数値を記載している。

※進捗率の算定方法

① 5年間の累計値を数値目標又はKPIとして達成を目指すもの

$$\text{進捗率 (\%)} = \frac{\text{当該年度現状値}}{\text{指標値 (R元)}} \times 100$$

② 単年度実績を数値目標又はKPIとして達成を目指すもの

$$\text{進捗率 (\%)} = \frac{\text{当該年度現状値} - \text{計画策定時現状値}}{\text{指標値 (R元)} - \text{計画策定時現状値}} \times 100$$

数値目標及び重要業績評価指標(KPI)の達成状況(基本目標2)

基本目標2	数値目標	算定方法	計画策定時	指標値	実績値				R元 達成状況	達成率・状況
					H27	H28	H29	H30		
北斗市らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す	社会動態の均衡		H26: △147人 (転出超過)	R元: 均衡	△ 245	△ 103	△ 173	△ 55	R元: △122人 (転出超過)	△122人

主な施策	KPI	算定方法	計画策定時	指標値	実績値				R元 達成状況	達成率・状況
					H27	H28	H29	H30		
(1) 移住・定住の促進	札幌圏及び道外からの転入者数		H25: 532人	R元: 700人	547	492	475	479	R元: 429人	△271人
	首都圏との人口移動の均衡化		H26: △108人 (転出超過)	R元: 均衡	△ 146	△ 87	△ 85	△ 102	R元: △88人 (転出超過)	△88人
(2) 政府機関、民間機能の地方移転誘致の推進	市による誘致取組件数	①		R元: 2件(政府機関1件、民間1件)	1	1	1	1	R元: 1件	50%
(3) 交流人口の拡大	合宿誘致による交流人口数		H26: 3,696人	R元: 5,500人	4,649	3,666	4,484	4,221	R元: 3,322人	△2,178人
	茂辺地・石別地区の交流人口数		H26: 78,404人	R元: 90,000人	86,122	93,342	87,912	84,862	R元: 87,477人	△2,523人

【基本目標2の評価】

- ・社会動態については、一定の改善は見られるものの、転出超過の状況に変わりはなく、さらに強力かつ効果的な事業の実施が必要。
- ・交流人口数については、ほぼ横ばいで推移していたが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、指標値には達していない。

数値目標及び重要業績評価指標(KPI)の達成状況(基本目標3)

基本目標3	数値目標	算定方法	計画策定時	指標値	実績値				達成率・状況	
					H27	H28	H29	H30		R元 達成状況
子どもを生み、育てたいという希望をかなえる	合計特殊出生率		H26:1.31	R元:1.55	1.37	1.37	1.41	1.33	R元:1.30	△0.25ポイント

主な施策	KPI	算定方法	計画策定時	指標値	実績値				達成率・状況	
					H27	H28	H29	H30		R元 達成状況
(1)子育て支援の推進	出生数		H26:314人	R元:320人	319	308	303	280	R元:267人	△53人
(2)子どもの力を引き出す教育環境づくり	児童・生徒数		H26:4,216人	R元:3,773人	4,180	4,018	3,897	3,769	R元:3,645人	△128人
(3)社会気運の醸成	婚姻率		H26:3.6%	R元:4.2%	3.6	3.6	3.5	3.6	R元:4.1%	△0.1ポイント

【基本目標3の評価】

- ・合計特殊出生率や出生数については、全国的な傾向と同様に減少傾向にあり、継続的かつ実効力のある子育て支援制度の検討が必要。
- ・婚姻率は、指標値を若干下回っている状況にあり、男女の出会いの場の創出に向けたより具体的かつ実効性の高い取組が必要。

数値目標及び重要業績評価指標(KPI)の達成状況(基本目標4)

基本目標4	数値目標	算定方法	計画策定時	指標値	実績値					達成率・状況
					H27	H28	H29	H30	R元 達成状況	
住み続けたいという暮らしの環境をつくり守る	人口		H26:47,769人	R元:46,200人	47,369	47,041	46,608	46,302	R元:45,878人	△322人

主な施策	KPI	算定方法	計画策定時	指標値	実績値					達成率・状況
					H27	H28	H29	H30	R元 達成状況	
(1)コミュニティ機能の向上	町内会加入率		H26:67.8%	R元:69.6%	67.2	66.2	65.4	64.4	R元:64.2%	△5.4ポイント
(2)市町間連携によるくらしの機能の維持	JR江差線(道南いさりび鉄道)輸送密度		H24:643人	R元:600人台	618	575	531	512	R元:480人	△120人
	定住自立圏協定に基づく連携項目		H26:8項目	R元:8項目	8	8	8	11	R元:11項目	+3項目
(3)都市インフラ・公共施設の延命化	計画的な施設改修による維持管理費の平準化			R元:平準化					R元:平準化	
(4)茂辺地・石別地区の地域振興	茂辺地・石別地区の社会動態の均衡化		H26:△22人(転出超過)	R元:均衡	△8	△10	30	△16	R元:△21人(転出超過)	△21人

【基本目標4の評価】

・人口減少のスピードは抑制されておらず、自然動態及び社会動態の双方で、施策の成果を十分に発揮するための検討が必要。
